

- 1952年 9月6日 青森県 北津軽郡 市浦村（現 五所川原市）に産まれる
- 1958年 父の転勤で東京に移住
- 1969年 大手デパートの就職が決まっていたが、歌手を志し、作詞家 石坂まさをの弟子になり、故 藤圭子と兄弟弟子となる
- 1971年 藤圭子（当時 沢ノ井音楽事務所所属）が、「圭子の夢は夜ひらく」他の大ヒット曲を出すようになり、歌手になる気持ちを抑え、藤圭子のマネージャーを務め始め、その後、海老名みどり（故・林家三平師匠の長女）、奈良富士子、速水栄子等（共に CBS ソニー）も担当した。この頃、マネジメントに生き甲斐を見だし、この道に人生の方向を定める。
- 1975年 株式会社浅井企画に入社し、ラビット関根（現：関根勤）のデビューを担当し、木之内みどり（現：竹中直人夫人）、秋野大作、川村ゆうこ、斉藤清六等を担当した。川村ゆうこは、プロデューサー吉田拓郎氏を迎え、フォーライフレコードの第1号アーティストとしてデビューさせた。
- 1980年 株式会社 ICI エンタープライズ設立。高樹滯を発掘し所属となり、翌 1981 年 6 月に、「モーニングムーンは粗雑に」（アミューズシネマ第 1 回作品）にて主役で女優デビューし、この作品で、桑田佳祐氏の作詞作曲「恋の女のストーリー」で歌手デビューを同時に果たした。翌 1982 年 7 月シングルレコード「ダンスはうまく踊れない」（ポニーキャニオンレコード）が、80 万枚超えの大ヒットし、LPレコード「ナーダ」も 40 万枚超えのヒットとなる。その後、資生堂「髪芝居」「椿」表紙・サントリー「トロピカルドリンク」他のCM、映画、TVドラマ、ウルトラマンティガの初女性隊長、TV番組の司会、ラジオの司会、ナレーション、イベント etc で、広く活躍し、マルチタレントの走りとなった、2004 年 8 月に、体調不良で休養し、2009年に復帰する。2016年5月 日本橋三井ホールにて森口博子が主役を務める「桂由美物語」（脚本・演出：高平哲郎 監修：桂 由美）舞台にて要となる秘書役で出演し、その時の舞台の中で、橋本五郎氏が、立会人となりシビルウエディングを挙げ話題となる。
- 1984年 映画「愛の嵐」の監督 リリアーナ・カヴァーニが監督した映画「ベルリンフェア」（キャノンフィルム）の制作に携わり、高樹滯を主演の一人として送り込み、世界104ヶ国で公開し話題となった
- 1994年 株式会社成プロ企画（タレントマネジメントに特化）を設立、(株) ICI エンタープライズ（現 成プロ企画に統合）は、映画（Vシネマ含む）イベント制作業務を専業とした
- 1997年 新田恵利（元おニャン子クラブ 現オフィスワーカー）が所属となり、2000年12月 タレント写真集では初のアフリカケニア敢行撮影写真集「ジャンボ」を発売し話題を呼ぶ
- 1999年 所属タレント 斉藤麻衣が、映画『ティガ&ダイナ・ウルトラマンガイア～超時空の大決戦～』にてヒロインデビューし、1999年10月～2000年6月テレビ東京「怪獣ブースカ」でヒロインを演じる。2000年1月に写真集「2000年少女」を発売し話題となった。2001年12月には、東映創立50周年記念作品『千年の恋 ひかる源氏物語』主演：吉永小百合・天海祐希・常盤貴子にて、常盤貴子の幼少期の紫の上役で出演する。
- 2002年 薬師寺光幸監督 映画「SHA-CHI-HOKO」のキャスティングを行う
- 2004～2012年 日本テレビ主催『丸美屋食品ミュージカル「Annie」』のキャスティングを担当する
- 2008年 日本初のインド人演歌歌手チャダが所属となり、30年ぶりに再デビューし、CDシングル「踊るマハチャダ／面影の女（新録音）」、ベスト盤 CD「チャダ伝説」（レーベル：ビクターエンターテイメント）を発売した
- 2014年 (株)ドウシシャ イタリア装飾品「フルボー」のCMに、仲村トオルをキャスティング
- 2018年 株式会社ピュアハーツ・有限会社エンジェルスクエアの3社で枠組みを超えたタレント発掘、マネジメントを担うべく、「3 ARROWS PROJECT」を牽引してプロジェクトリーダーとなり3社の業務提携をスタートする。同年、8月に、新国立劇場オペラパレスにて、廣瀬智紀、木村咲哉主演、演劇、オペラ、ミュージカル、バレエの垣根を超えた超大作オーケストラミュージカル「スサノオと美琴」のキャスティングプロデューサーを担当した。